

(経済産業省と同時公表)

平成25年7月29日

消費生活用製品の新規リコール情報（電気洗濯機）の公表

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、シャープ株式会社が製造した電気洗濯機のリコール情報（無償点検・修理）を以下のとおり公表します。

シャープ株式会社が製造した電気洗濯機について、当該製品の「洗い・すすぎ」と「脱水」の動力を切り替える電気部品（クラッチソレノイド）のリード線が断線し、発火する重大製品事故が発生しました。

当該事故は、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき、重大製品事故報告を受け、2013年（平成25年）7月9日に「ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故」として公表していたものです（管理番号A201300235）。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、洗濯水槽の下部で結束されているクラッチソレノイドのリード線の固定状態や洗濯機の設置環境による振動など様々な要因が重なり、リード線と結束バンドが擦れて断線し、放電が発生して発火し、洗濯水槽樹脂へ類焼したものと考えられます。

このため、シャープ株式会社では、事故の再発防止を図るため、本日、プレスリリースを行い、対象製品について無償点検・修理を実施します。

消費者庁として、当該製品をお持ちの方に対し、事故の再発防止のため、事業者の行う無償点検・修理を受けるよう呼びかけます。

(1) シャープ株式会社が製造した電気洗濯機について（管理番号A201300235）

① 事故事象について

シャープ株式会社が製造した電気洗濯機を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、上記のとおりです。

これまで同社が製造した電気洗濯機で発生した当該事故の原因による重大製品事故は3件報告を受けています（管理番号A201001096、A201300076及びA201300235）。このうち2011年（平成23年）3月10日及び2013年（平成25年）4月22日に発生した重大製品事故（管理番号A201001096及びA201300076）については、調査を終了し、クラッチソレノイドのリード線の断線が事故原因として公表済みです。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、本日、プレスリリース及びホームページへ情報を掲載するとともに、翌7月30日付けで新聞社告、チラシの配布、判明顧客に対する個別連絡を行い、対象製品について無償点検・修理を実施します。

③対象製品：機種・型式、製造期間、改修対象台数

| 機種・型式 | | 製造期間 | 改修対象台数 |
|--|---|--------------------------|----------|
| ES-A70E (-C/-H) ES-A80E (-C/-H) ES-70EE (-C) ES-72EM (-C) ES-80EE (-C) ES-82EM (-C) ES-DD8E (-C) ES-B75D (-C/-P) ES-75N (-G) ES-M7K (-C) ES-73EM (-V) ES-83EM (-V) ES-LC70B (-C/-H) ES-LC80B (-C/-H) ES-U70C (-P/-V) ES-U80C (-P/-V) ES-74EM (-V) ES-84EM (-V) ES-C75D (-P/-V) ES-CY75D (-Y) ES-N7K (-C) | ES-N75D (-G) ES-D75D (-V/-W) ES-AG70D (-V/-W) ES-AG80D (-V/-W) ES-U70D (-V/-W) ES-U80D (-V/-W) ES-CL75D (-A) ES-G70V6 (-W) ES-G80V6 (-W) ES-KG73V (-A/-N) ES-KG83V (-A/-N) ES-V73V6 (-A) ES-V83V6 (-A) ES-T730V (-S) ES-T830V (-S) ES-TG74V (-G/-N/-S) ES-TG84V (-G/-S) ES-FG74V (-S) ES-FG84V (-S) ES-D75E2 (-A) ES-D85E2 (-A) | 1999年8月 ～ 2006年12月 | 729,116台 |

※ 表中()内は色調コードです。

対象製品の外観及び確認方法

写真例 ES-AG70D



製品前面操作部の左右いずれかに機種・型式が記載されています。

④事業者の対応

無償点検・修理を実施します。

⑤事業者の告知

- ・プレスリリース 2013年7月29日(月)
- ・ホームページへの情報掲載 2013年7月29日(月)
- ・新聞社告 2013年7月30日(火)
- ・チラシ配布 2013年7月30日(火)以降順次
- ・判明顧客に対する個別連絡 2013年7月30日(火)以降順次

⑥消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(シャープ株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-404-660

受付時間：9時～18時(月～土)

9時～17時(日・祝日)

※2013年8月1日までは、9時～20時まで受付

ホームページ：http://www.sharp.co.jp/support/announce/es_info_130729.html

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担当：大木、長井、川船^{かわふね}

電話：03-3507-9204(直通)

FAX：03-3507-9290

(シャープ株式会社が製造した電気洗濯機についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：水野、角田

電話：03-3501-1707(直通)

FAX：03-3501-2805

ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 機種・型式 | 事業者名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 |
|------------|------------|------------|-------|----------|----------|------|--|----------|--|
| A201300235 | 平成25年6月19日 | 平成25年7月4日 | 電気洗濯機 | ES-AG70D | シャープ株式会社 | 火災 | 当該製品のスイッチを入れたが動作せず、電源を切らずにその場を離れたところ、しばらくして異音と発煙に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。 事故原因は、現在、調査中であるが、洗濯水槽の下部で結束されているクラッチソレノイド（「洗い・すすぎ」と「脱水」の動力を切り替える電気部品）のリード線の固定状態や洗濯機の設置環境による振動など様々な要因が重なり、リード線と結束バンドが擦れて断線し、スパークが発生して発火し、洗濯水槽樹脂へ類焼したものと考えられる。 | 埼玉県 | 平成25年7月9日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成25年7月29日からリコールを実施（特記事項を参照） |
| A201300076 | 平成25年4月22日 | 平成25年4月30日 | 電気洗濯機 | ES-D75D | シャープ株式会社 | 火災 | 当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故原因は、洗濯水槽の下部で結束されているクラッチソレノイド（「洗い・すすぎ」と「脱水」の動力を切り替える電気部品）のリード線の固定状態や洗濯機の設置環境による振動など様々な要因が重なり、リード線と結束バンドが擦れて断線し、スパークが発生して発火し、洗濯水槽樹脂へ類焼したものと考えられる。 | 熊本県 | 平成25年5月8日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成25年7月29日からリコールを実施（特記事項を参照） |
| A201001096 | 平成23年3月10日 | 平成23年3月17日 | 電気洗濯機 | ES-AG70D | シャープ株式会社 | 火災 | 当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。 事故原因は、当該製品のクラッチソレノイドのリード線の結束部分に局所的なストレスが加わったことと、運転中の振動が重なり、リード線が断線し出火に至ったものと考えられる。 なお、使用者が複数回のエラーが発生後も繰り返し使用していたことも事故発生に影響したものと考えられる。 | 千葉県 | 平成23年3月23日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの 平成25年7月29日からリコールを実施（特記事項を参照） |